

平成10年度

身近なまちの話題を広報へ

まちかどネットワーク募集中

あなたも広報紙づくりに参加してみませんか？



市民の皆さんからのご意見や、地域で活躍している人やグループなどを紹介する「まちかどネットワーク」は、広報ふじ五日号の定番コーナー。このコーナーで大切なのは、取り上げる情報が新鮮で身近な話題であることです。そのために、私たち編集スタッフは、富士市内で今何が起きているのかに注目しています。しかし、この広い富士市をすべて把握することはとてもできません。

そこで、身近で新鮮な情報を提供してくれる「まちかどネットワーク」を募集します。「私、そんな提供できるほど立派な情報なんて持ってないわ」なんて言わないでください。編集スタッフが欲しいのは、皆さんの地域や職場でのホットな話題やユニークな趣味や活動をしている人やグループなどの情報なのです。

直なご意見を聞かせていただければと思っています。ぜひお気軽に応募してください。お待ちしております。

●どんな人が応募できるの？

富士市在住の人であれば、年齢、性別など一切問いません。富士市が好きの人、広報紙づくりに参加してみたい人、どなたでも結構です。

●どんな情報を、どんな方法で？

身近な出来事や自然、人の話題、これはと思った情報を見つけたら、すぐに広報広聴課へ。もちろん、決められたノルマや課題はありません。方法は手紙、電話、ファックスなど何でも可。

●任期は何年？

任期は二年です。また、申しわけありませんが報酬はありません。でも、ときどきネットワーク仲間が集まって情報交換をしたり、公共施設を見学したりしています。新しい人との出会いや交流によって、お金にはかえがたい何かが見つかると思います。

申し込み・問い合わせ

六月十五日(月)までに広報広聴課へ

☎五一一〇二二三

FAX 五一一一四五六

(内線二八二三)

楽しい出会い
がたくさんありますよ



平成8年度まちかどネットワーク
植松いし子さん(大淵) [写真右]
平成9年度まちかどネットワーク
山元裕子さん(原田)

してみてください。

ネットワークをきっかけに出会った仲間と、二年でさよならするのは寂しいということ、ことしの四月から「まちかどネットワーク08会」もスタートしました。一度参加したら抜けられないような不思議な魅力が「まちかどネットワーク」にはありますよ。

まちかどネットワークになって得たものは、何といても「人との出会い」です。年に何回か情報交換会が開かれますが、ネットワークの中には、専業主婦の人や自営業の人、ボランティア活動をしている人などがいて、普通だったら接点がないような人たちと話ができて、それだけでも視野が広がります。また、公共施設見学もあり、実際に施設がどうなっているのか勉強もします。やっぱり「百聞は一見にしかず」ということわざは本場で、自分自身のためにもなりますよ。

まちかどネットワークは、広報紙づくりのお手伝いをしていきますが、これといったノルマや義務はありません。ですから、本当に楽しみながら和気あいあいと活動しています。変にかた苦しく考えないで、気軽に参加



▲まちかどネットワーク公共施設見学